

電機 OKAYAMA

No.82

発行  電機連合
岡山地方協議会

〒700-0086 岡山市北区津島西坂1-4-18
労働福祉事業会館5階
TEL 086-250-0528
FAX 086-250-0529
E-mail : denki.okayama@jeiu.or.jp



2025年 新春挨拶

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

電機連合 会長 神保 政史

皆様におかれましては、健やかなお正月をお過ごしのことと思います。

2024年元日に能登半島地震が発生し、9月には豪雨災害に見舞われ、多くの方々が未だに困難な状況に直面されています。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興、そして平穏無事な生活が取り戻されることを祈念いたします。電機連合は引き続き、被災地に寄り添った支援活動を進めてまいります。

2025年は、電機連合にとって重要な年となります。

私たちは2014年より、賃金水準の改善に継続的に取り組んでまいりました。そして昨年は、大幅な賃金改善を実現することができました。2025年総合労働条件改善闘争においては、物価と賃金の好循環をめざし、「賃金や物価は上がらない」という固定概念やノルムを払拭させ、継続的な賃上げを定着させる重要な年になります。誰もが能力を最大限に発揮できる環境の整備と、賃金水準のさらなる引き上げを確実に前進させていきたいと思っております。

また、本年7月には第27回参議院議員選挙が行われます。

今、日本が直面している課題は非常に多岐にわたります。超少子高齢化が進む中で労働力不足が深刻化しており、地方の人口減少や社会保障制度の持続性などの問題が浮き彫りになっています。また、エネルギー政策や気候変動への対応、格差や貧困といった社会課題も大きなテーマです。これらの課題を解決するためには、政治の果たすべき役割が極めて重要です。私たちの声を国政の場へ届け、電機産業の発展と社会課題の解決に向けて、主体的に取り組む必要があります。

電機連合は組織内公認候補者を擁立し、組織の総力を結集して積極的に取り組んでまいります。

2025年も変化を恐れることなく、新たな時代にふさわしい労働組合を皆様とともに築き上げていきたいと考えています。本年が皆様にとって、実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。



2025年

新年の挨拶

2025年 新年挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

電機連合 岡山地協 議長 坂手 健一郎

各加盟組織組合員の皆様には岡山地協の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

岡山地協は昨年9月に第29回定期大会を開催し、運動方針、各活動、予算などに対し承認を頂き、新たに活動をスタートしました。

各活動においては活動の意義、目的を意識しつつ、コロナ禍で得た経験を活かし、リアルとリモートを併用し効率性も考慮した活動を推進する事が出来たと感じています。

また、岡山地協ならではの象徴的な活動でもある、ふれあいイベントにおいては実行委員会メンバーを中心に検討をおこない、4年振りのリアルでの開催となる、NEWレオマワールドへの旅程を企画して頂きました。

多くの組合員の皆様、ご家族の皆様に参加して頂き、今後も開催して欲しいという声も頂いた事からも、素晴らしい活動になったと感じており、実行委員の皆様はお忙しい中、ご対応頂き、本当にありがとうございました。

社会・地域課題への取り組みについては私たちの生活を取り巻く課題は一企業・一組合、企業グループ内では解決が難しいものが多くあり、岡山地協としてより身近な社会・地域の課題に向き合い、課題解決の実現に向け社会的な役割と責任を果たしていかなければなりません。その様な中で政治に目を向けると昨年行われた衆議院選挙においては電機連合が支持する国民民主党が議席を大きく増やし、中国ブロック比例代表においても国民民主党としては初めて議席を獲得する事が出来ました。支援に対して各加盟組織の皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。今後も引き続き、働く者の声を政治の場に届けるという視点を持ち、取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解、ご協力をお願い致します。

岡山地協を取り巻く環境については日本の電機産業は激しいグローバルでの競争等により、大変厳しい状況の中で各加盟組織の事業再編に伴い、近年、岡山地協加盟組合の離脱が相次ぎ、昨年度には電機連合地協設置基準である皆加盟人員2,000名を割り込み、地協単独での活動が大変、厳しい状況となっています。

このような状況の中で今後を見据えて、岡山地協として、地協検討委員会を設置し電機連合本部と連携を図りつつ、慎重に論議を進めた結果、地協統合準備委員会が設置され、25年10月での地協統合に向け、山陰地協・電機連合本部と具体的に論議を進めています。

地協統合後においても、岡山県内における電機連合としての活動は岡山地域協議会として対応が必要となりますので、引き続きご理解、ご協力をお願い致します。

最後に本年が皆様にとりまして、より良き年になりますことを心から祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。





電機岡山活動報告



電機岡山ホームページ <https://www.jeiu.jp/okayama/>

2024年度 電機連合中国・四国ブロックユニオンセミナー

2024年11月1日(金)13:15～20:00 開催場所:「ピュアリティまきび」

2024年度中国・四国ブロックユニオンセミナーに、岡山地協からは5名が参加しました。

ユニオンセミナーは、電機連合の産別運動の理解と地域における実践、電機本部・地協役員および他労組との交流範囲を広げることにより、労働組合役員としての資質の向上を図ることを目的として、毎年開催されています。グループワーク・夕食懇親会も行い、活発な意見交換をすることができました。

◎講義Ⅰ:「電機連合のキャリア形成支援の取り組みとリスクリング副業・兼業に関する情勢について」

講師: 電機連合 出口 直哉 中央執行委員

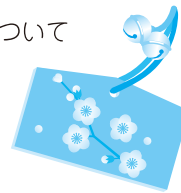
◎講義Ⅱ:「組合活動の道しるべ」「道知るチャート」の活用について

講師: 電機連合 小林 英勝 中央執行委員

◎講義Ⅲ:「政治活動の日常化について」

講師: 電機連合 澤田 茂 中央執行委員

◎グループワーク



電機岡山地協 加盟組合新任役員研修会

2024年11月30日(土)11:00～20:00 開催場所:「津山鶴山ホテル」

加盟組合新任役員研修会に、今年度7名が参加しました。

研修内容は、自己紹介・アイスブレイキング後、講義Ⅰ「組合活動の道しるべ」解説、講義Ⅱクイズ・例題でチェック「労働組合とは・労使関係の基本」を受講し、視聴覚研修 黒澤明監督作品『生きる』を視聴しました。

参加者からは、

- ・クイズの内容が難しい部分がたくさんありましたが、グループワークを通じて大変勉強になりました。
 - ・視聴覚研修では、重度な病にもかかり生きること無気力だった人が、あるきっかけで前向きに仕事に励んで最期を迎えられた内容で、とても考え深い内容でした。(普段視聴することが少ない内容で、改めて生き方について考えさせられました)
 - ・日頃こういった内容のカリキュラムに参加することはなかったので助かりました。
- と感想をいただきました。



電機岡山地協 共済加入促進担当者会議

2024年12月7日(土)14:00～17:00 開催場所:「ピュアリティまきび」



各加盟組合の福祉担当役員・書記長・執行委員・書記と福祉共済センター、(株)マックス、東京海上日動火災保険(株)、こくみん共済coopの担当者にご参加いただき、総勢14名で開催しました。

はじめに、福祉共済センター鈴木部長より、労働組合としての共済の意義・大切さの再確認を行い、共済の現況、2025年加入促進基本方針(重点取り組み対策・加入促進体制と具体的な取り組み・資産形成の考え方とねんきん共済等)を細かく丁寧に説明を受けました。

また、推進団より「けんこう共済の推進」、「代理店の取り組み」、「ねんきん共済・ファミリーサポート共済の推進」、「こくみん共済coopマイカー共済」「資産形成セミナー」の説明を受け、最後に事務局より、「共済推進マニュアルの活用・地協としての取り組み」として、共済推進マニュアルの活用利点の説明、岡山地協加入目標を示し、共済活動への協力をお願いしました。

この電機共済の良さを一人でも多くの組合員やご家族に知っていただき、無保障者をなくす取り組みを進め、2025年目標達成に向け、推進活動に取り組むことを確認しました。

電機連合中国ブロック 第1回ジェンダー・男女平等推進委員会

2024年12月18日(水)10:00～16:00 開催場所:「ピュアリティまきび」



電機連合中国ブロック各県より、ジェンダー・男女平等推進委員が選出され、第1回委員会を開催しました。岡山地協からは、推進委員の日本キャリア労組津山支部/山下執行委員・事務局2名が参加しました。はじめに自己紹介を行い、中国地協 角事務局長より、「電機連合 労働組合活動におけるジェンダー平等推進計画」について、次に、昨年度のフレンドリーフォーラム開催内容についての説明を受け、今年度のフレンドリーフォーラムの内容討議を行いました。

第2回推進委員会で詳細内容を確定し、ご案内致します。

[2025年4月18日(金)～19日(土)中国地協設営(北九州市・安川電機見学)で開催予定]



電機共済は、組合員とその家族が生活していく上で本当に必要な保障をより安い掛金で提供できる共済です！

電機連合 けんこう共済 がお手伝い
掛金が割安でしかも幅広く手厚い補償

NEW
秒でサクッと見積り！
あなたにおすすめのプランを表示
詳しくはパンフレットをご覧ください

- 入院・自宅療養は通算365日分給付、三大疾病・女性特有の病気も補償
- がんは無制限、その他がん手術やがん治療など手厚い補償
- 日常生活サポート特約の加入で、自転車による賠償事故も補償

お問い合わせ先 電機連合 福祉共済センター ☎0120-04-6488

電機連合 ねんきん共済・悠々プラン 助け合い、思いやり、あなたに寄り添う電機共済

2つの積立年金制度
ライフステージにあわせた資金作りに！

- 月払と半年払の制度
掛金額は変更でき、更に一時払の積立ができる
- 新規加入は満58歳未満の方まで
- 掛金は、年末調整で生命保険料控除の対象
悠々プランは一般の生命保険料控除対象
- 電機連合による元本保証制度、お祝いがあります
- 悠々プランは、生保分の積立金について一部引出しができる
- 60歳払込完了…希望により65歳まで継続可能

2025年予定利率 1.25% 年率

お問い合わせ先 電機連合 福祉共済センター ☎0120-10-6911

助け合い、思いやり、あなたに寄り添う電機共済

電機連合 **けんこう共済**

がん特約

持病のある方や手術や入院のある方もご心配なく「なし」おまごに加入いただけます！

- 上皮内がんも100%給付
- がん診断給付金は何回でもお支払いします(1年に1回を限度)
- 掛金は年齢に応じて月々200円から

がんと診断確定されたとき
入院の有無にかかわらず
がん診断給付金 200万円
(65歳以上は100万円)

お問い合わせ先 電機連合 福祉共済センター ☎0120-04-6488

助け合い、思いやり、あなたに寄り添う電機共済

電機連合 **けんこう共済** **介護特約** ご家族やご自身のための備え

公的介護保険制度要介護2以上の認定
又は所定の要介護状態になった場合
介護給付金(一時金)

100万円、200万円、300万円、400万円、**500万円** (5コースから選択)

- 満40歳～64歳の加入者本人とその配偶者
- 満40歳～64歳のご両親を対象にご加入いただけます
- けんこう共済基本契約本人が満20歳以上でも満40歳以上の配偶者にご同棲ご加入いただけます
- 加入者本人とその配偶者は満84歳まで、ご両親は満89歳まで継続加入できる安心設計！
- 万が一要介護状態になった場合の経済的備えとしてご利用いただけます

お問い合わせ先 電機連合 福祉共済センター ☎0120-04-6488



電機連合 ファミリーサポート共済 《遺族生活保障》

万一の時の「家族の生活費」をバックアップ！

- 死亡・重度障がい時に年金方式(分割)でお支払いします。
- 年齢・性別にかかわらずお手頃な一律の掛金です。
- 加入者全員へ「精神的サポートサービス」もご用意しています。

お問い合わせ先 電機連合 福祉共済センター ☎0120-11-7272

電機連合ハートフルセンター

一人でなやみをかかえずに相談してみませんか？

専門医やプロのコウンセラーから無料で適切なアドバイスを受けられます。 サンサンくん

月曜～金曜 9:00～16:00(受付) 16:00～20:00(受付)
フリーダイヤル(通話料別) 無料通話もOK

0120-331-556
つながらない場合はこちら(通話料別)
03-3528-8468

※2025年3月31日現在の最新の情報に基づき記載しております。

くらしの法律相談 (面談相談・電話相談)

各組合 窓口へご相談下さい。

相談申込カード作成→電機岡山地協→河田弁護士

- *交通事故で保障問題が起こってお困りの方
- *遺産相続で税金や相続関係でお困りの方
- *借金等、金銭問題でお困りの方
- *土地・建物の売買でトラブルが発生し、お困りの方
- *離婚問題等、夫婦・親子関係でお困りの方
- *その他、日常生活でお困りのこと何でも結構です。

【電機岡山地協 顧問弁護士】

河田 英正 弁護士

※『相談』は基本的には無料ですが、『相談』以上の実務になった場合は、弁護士との個別契約となり、費用の自己負担が必要となります。

住所：岡山市北区番町1-1-6 新番町ビル4F
河田 大本 共同法律事務所

寿

2025年新春お年玉クイズ

寿

下の絵から間違いを5つ探して下さい！



キリトリ

新春(2025年)お年玉クイズ応募用紙 (電機岡山地協についてのご意見等お聞かせ下さい。)

組合名

氏名

Blank area for writing answers and comments.

☆正解者の中から、30名様にクオカード1,000円をプレゼントします。

上の応募用紙またはEメールで、組合名・氏名・解答(違うところに印を記入)・ご意見等を記入の上、ご応募下さい。応募用紙は組合事務所へ!各組合より集約後、厳正に抽選し、当選者を発表します。

締め切り 1月31日(金)電機岡山地協必着 (1人1通) Eメールはdenki.okayama@jeiu.or.jp

多数の応募 お待ちしています!